

ひめじ防災 マイスター レポート



ごあいさつ

姫路市危機管理室自主防災担当です。

ひめじ防災マイスターの皆様、また今年度のひめじ防災マイスター認定講座で認定された方々も、様々な場面で活動、活躍していただいております。

仮であった本情報発信のタイトルが決定し、今年もひめじ防災マイスターについて広くお知らせいたします。

タイトル募集 アンケート

令和7年11月に本情報発信のタイトルをひめじ防災マイスターに募集しました。

その結果、「ひめじ防災マイスターレポート」と決定いたしました。

【結果】

1位	ひめじ防災マイスターレポート	19票
2位	ひめぼう通信	14票
3位	マイスターズVOICE	9票

トピック

●研修会（国土強靱化ワークショップ）開催

令和8年1月18日（日）姫路市防災センターにてひめじ防災マイスター研修会を実施しました。

●ひめじ防災マイスターインタビュー（第1回）

精力的に防災活動されている東滝さんにお聞きしました。

◆意見募集◆

・防災に関すること、マイスター制度に関すること、自主防災組織に関すること、防災イベントおしらせ（非営利活動のみ）などなんでもよいのでご意見・ご連絡ください。

・問い合わせ先：姫路市危機管理室 自主防災担当

・TEL：079-223-9599

・メール：jisyubousai@city.himeji.lg.jp

研修会（国土強靱化ワークショップ）開催

令和8年1月研修会を実施しました。今回のテーマは「伝統文化がつなぐ地域の強靱化」として、葛西氏（いのちとぶんか社）をお招きしました。39名のマイスターと自治会の方が講演会とワークショップを通じて、地域行事と防災のつながりについて学びました。本研修会は内閣官房国土強靱化室との共催で開催しました。

様々な意見が飛び交い、活気のある研修会となりました。



「伝統文化と防災をつなぐ」をテーマに講演していただきました。他都市の事例をもとに、地域での課題、防災の課題を知り、「自分事」としての危機感を全体で共有しました。



ワークショップでは、参加者が約5人1グループとなり、テーマにそって意見交換を行いました。10名のマイスターがファシリテーターを担い、円滑な意見交換の場となりました。



ワークショップで出た意見を各グループが発表し、参加者の様々な視点から考えられる課題と今ある地域資源を共有しました。今後の防災活動につながるきっかけとなりました。

ひめじ防災マイスターへ インタビュー（第1回）

実際活動されているひめじ防災マイスターにインタビューし、これまでの防災活動やひめじ防災マイスターとしての活動について、様々な方にお聞きしたいと思います。

第1回は、東滝さん。ひめじ防災マイスターでは、最速で「3段」に昇段し、防災士としても、様々な活動をされています。

現在どんな防災活動をされていますか

防災士を取得し、兵庫県防災士会また、ひょうご防災特別推進員として、学校や地域などで防災講座等を行っています。

知り合いの方から依頼されることも多いのですが、人とのつながりの有難みを感じています。

防災に携わるきっかけを教えてください

阪神淡路大震災と東日本大震災で被災したことです。阪神淡路大震災で被災したときは、ライフラインが停止し、大変苦労しました。備えの大切さを学び、在宅避難用の備蓄品、非常持ち出し袋を用意しました。東日本大震災で被災した時は、備えて良かったと思える防災用品もありましたが、正しい知識がないばかりに役に立たない備蓄品があり、多くの反省がありました。

教科書どおりの備えではなく、それぞれの家庭に応じた備えが必要だと学びました。

防災について今後取り組みたいことはありますか

幸い姫路市は災害が少ない街であり、被災経験がない方が大半です。防災に関心がない人に普及活動を行っていくことが防災・減災につながると思います。また姫路市は祭りが盛んで、地域コミュニティーのつながりが強みと考えています。この強みをどう活用するのが今後の課題だと感じています。

ひめじ防災マイスターの活動が少しでも地域住民の方の安心・安全につながる架け橋になればと思っています。



二つ星マイスター3段
東滝さん